



2年起業ビジネス科の生徒が ひたちなかケアセッションに参加しました。

1月25日（木）に、2年起業ビジネス科28名の生徒が、那珂湊総合福祉センターふれあいプラザふれあい交流館で販売実習及び映画鑑賞、トークセッションに参加しました。

今回は「若年性認知症」をテーマにした「オレンジランプ」という39歳で認知症を患った男性の実話に基づいた映画を鑑賞しました。

感想文の中で、磯前柑太さんは「他人事ではなく、実際に自分や家族にも起こり得ること。人と人との支え合いが大切であるとわかった」と感想を述べていました。

トークセッションでは、インクルーシブな共生社会実現に向けた熱い思いを伺うことができました。

「安心して認知症になれる社会」の実現に向けて未来ある生徒たちの心に残る1日になったことと思います。

